

各位

2017年11月29日
サイバネットシステム株式会社

ドローン計測データの可視化用に簡易ビューアーを開発

今秋スカイロボット社から販売開始予定

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役 社長執行役員：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、ドローン計測データ用簡易可視化ビューアー「Sky Viewer」(以下、本ビューアー)を開発したことをお知らせいたします。本ビューアーは、株式会社スカイロボット（本社：東京都、代表取締役：貝應 大介、以下「スカイロボット」）が今秋より販売を開始する予定です。

本ビューアーは弊社可視化ソフトAVS/Expressで開発したパッケージソフトです。今までのドローン計測データビューアーは操作が複雑かつ高価であったため、誰でも直感的に使えるようなアプリケーションではありませんでした。今回サイバネットが開発した本ビューアーでは、ドローン用のデータを確認するための必要な機能だけを搭載し、簡単に操作できるようにシンプルなユーザーインターフェイスにすることでドローンによるデータ計測者以外のユーザーにも直感的にデータ操作を行える設計となっています。

AVS/Express (エーブイエス・エクスプレス) は、シミュレーション結果や実験データなどの数値データを三次元表示する汎用可視化ソフトウェアです。部品化された可視化機能(モジュール)を組み合わせてアプリケーションも可能です。

サイバネットは、AVS/Expressの販売に関して従来からのユーザーである教育機関、官公庁だけでなく、民間企業、特に気象・土木・建築分野にも注力しており、数値シミュレーション結果やレーダーなどの観測データの可視化のほか、近年はドローンで空撮された震災遺構データなどの可視化を受託開発で行っています。

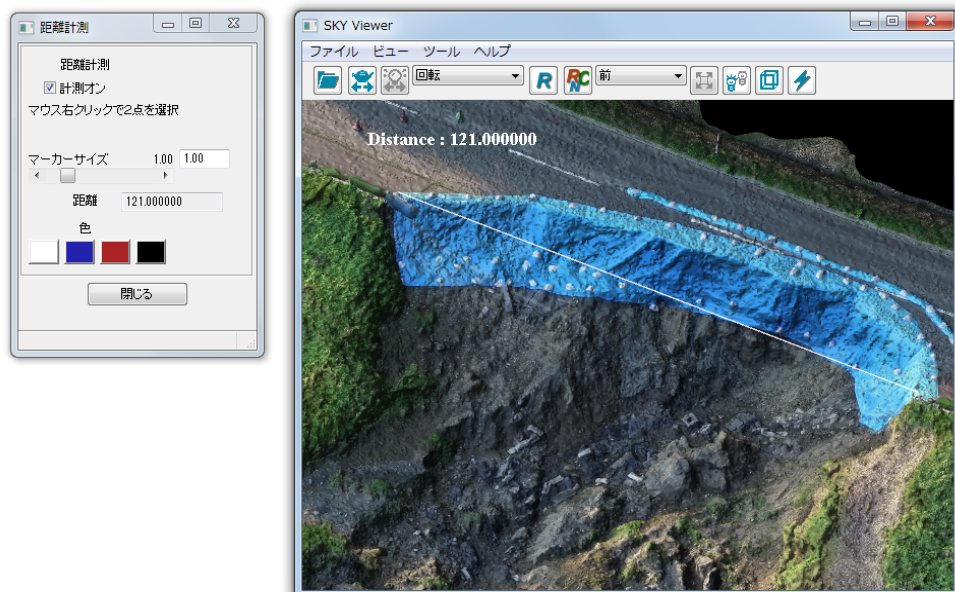
これからも顧客ニーズに応じたパッケージソフトを開発することで、土木・建築分野向けソリューションの充実を図ります。

Sky Viewerの概要

ドローンによる空撮データの代表的なフォーマットであるOBJ (Wavefront .obj形式) ファイルを本ビューアーで読み込むことができます。読み込んだデータは3次元で表示されますので、ビューアー内で回転、拡大、縮小や視点を変えたアニメーションを作成することができます。

計測機能

読み込んだ3Dデータの2点間の距離測定ができます。

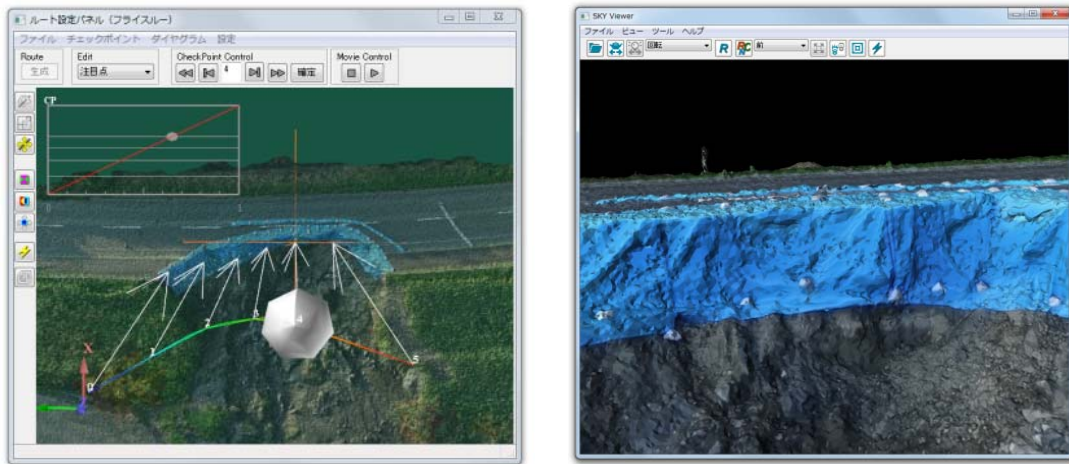


設定画面 (左) とビューアーによる実際の測定画面 (右)

お知らせ

フライスルー機能

マウスでピックするだけで、簡単にアニメーションの経路を作成することができ、その経路に沿った視点で動画を再生（フライスルー）することができます。空中を飛ぶドローン視点のアニメーションを作成することも可能です。



経路設定画面（左）とビューアーによるドローン視点の動画（右）

VR機能

3Dデータは簡単にVR空間に表示ができます。3Dプロジェクタやヘッドマウンドディスプレイなど様々なVR機器の表示に対応しています。

AVS/Expressの詳細については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/avs/>

スカイロボットについて

株式会社スカイロボットは、『ロボット・ソリューションによる未来社会への貢献』をミッションとするドローンベンチャー企業です。産業用ドローンのパイオニアとして、豊富な経験と独自のスキルを活かし、人間にとっては過酷な環境で活躍するロボットを提供することで、社会への貢献を目指しています。

近年急普及する産業用太陽光発電分野においては、より長期的な視点での設備保全を可能にしたロボット・ソリューションを提供しております。他にも、家屋調査、非破壊検査、探索、人命救助など、当社のドローンはさまざまな分野において活用することができます。

当社はこれからも、ユニークで世の中に役立つソリューションの開発を推進していきます。詳細は以下Webサイトをご確認ください。

<http://www.skyrobot.co.jp>

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特にCAE（※）関連の多岐にわたる先端的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、AR及びVR、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、企業が所有するPC/スマートデバイス管理の効率化を実現するIT資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させるITソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記Webサイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE (Computer Aided Engineering) とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

● 内容について

データソリューション事業部
ビジュアライゼーション部/久保田
TEL : 03-5297-3799
E-MAIL : avs-info@cybernet.co.jp

● 報道の方は

営業推進部/平澤
TEL : 03-5297-3094
E-MAIL : prdreq@cybernet.co.jp

● 投資家の方は

経営企画・IR室/飯田
TEL : 03-5297-3066
E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp

サイバネットシステム株式会社 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3 <http://www.cybernet.jp/>

※記載されている会社名および製品名は、各社の商標および登録商標です。